

# 日本福祉教育・ボランティア学習学会 学会ニュース

Japan Academic Association of Socio-education and Service Learning

No.76

2021年11月12日  
発行

発行人：原田正樹 編集委員：佐藤 陽 秋貞由美子 熊谷紀良  
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3番27号 ロリエ市ヶ谷3階  
TEL.03-5227-7101 FAX.03-5227-7102 Eメール jimukyoku@jaass.jp

## 第27回埼玉大会（オンライン）開催にあたって

大会長 横田八枝子

（彩の国福祉教育・ボランティア学習推進員ネットワーク「あったかウェルねっと」代表）

日本福祉教育・ボランティア学習学会「第27回埼玉大会」を11月27日から28日に、学会会員を対象に埼玉県から、Web会議システム（Zoom）を用いたオンラインにおいて開催いたします。

コロナ禍のため、第26回に続いてオンライン大会となりますが、全国各地から多くの会員の皆様にご参加いただきますようお願い申し上げます。

開催地の埼玉県では、2007年の第12回大会は「人と人を結び ぎずなを紡ぐ 新しい社会観づくりをめざして」をテーマに、会場校の東京国際大学に実行委員が大勢集まり、企画運営を役割分担しあい、多くの学び合いや研究発表がありました。あれから15年、私たち「あったかウェルねっと」は、「共に生きる」「ノーマライゼーションの具現化」「ふだんのくらしのしあわせ」を合言葉に、地域の皆様と出会い、これまで福祉教育・ボランティア学習推進への学び合いと実践を継続してきました。そのなかで2020年は「コロナ禍」という大きな宿題をもらいました。コロナ禍でも福祉教育・ボランティア学習の歩みを止めない活動をしてきました。

市民を中心に様々な立場から「ふくし」を学び合い、実践を推進してきた「あったかウェルねっと」では、これまでの埼玉県での20年のあゆみをと繋がり力を、第27回埼玉大会大会長を受けることにしました。この重責を、埼玉県社協や学会の先生方も一緒に担ってくださり、第27回埼玉大会は『多様な立場の市民が創る、ふくし・共生の文化～お互いにエンパワメントしあう福祉教育・ボランティア学習の可能性～』をテーマに開催の準備が整ってまいりました。

日々変化する With コロナ社会に向き合いながら、冷静に多様化・複雑化する福祉課題を捉え、誰もが「ふだんのくらしのしあわせ」を享受できるよう、「共に生きる力を育む」福祉教育推進に向けて、学びと実践を循環させ、深め合い、互いに、自分力・地域力を培い、皆で、一歩ずつ力強く、新しいカタチの With コロナ地域共生社会を構築していきましょう！

改めまして、多くの会員の皆様のご参加をお待ちいたしております。

※このスペースでは会員向けに大事なご案内をしています。会員の方は郵送されるニュース紙をご覧ください。